

平成20年度 秋葉区ぐるっとウォーク日程表

No.	日程	行き先	今日のテーマ
1	5月22日	金津焼き、石油の世界館 堀出神社→白玉の滝 観光物産館	新緑と文化が輝く 金津へ行こう
2	6月12日	菩提寺山(標高248m)登山 大沢公園でトン汁パーティ 矢代田の彫刻家宅見学	「区バスで行く山の 旅」
3	6月26日	新潟県立植物園(有料)と周 辺自由散策 新津定期市の見学&買い物	花と定期市を楽しもう。
4	7月10日	新津鉄道資料館 新津車両製作所	「鉄道のまち」新津 を見てまわろう。
5	7月24日	普談寺、妙蓮寺、桜清水 吉田家住宅 八珍柿の原木	文化財の宝庫 新津の周辺スポット を散策
6	10月9日	新潟薬科大学	大学生の気分と学食 体験
7	10月23日	町屋見学 小須戸定期市	見直そう、小須戸の 町並み

秋葉区の宝物と 人情にふれて

～秋葉区ぐるっとウォークに参加して～

今年度、小須戸地区公民館は一般を対象に「秋葉区ぐるっとウォーク」を開催しました。(昨年は「小須戸ぐるっとウォーク」の名称で開催した)

この活動は、みんなで一緒に秋葉区の良さを発見することを目的で行いました。

毎回参加していくことで、新たな知識と仲間との語らいが増えていきました。今回は、この事業について紹介します。

参加者について

三十二名の方が、申し込まれましたが開催日時が平日の午前中だったため年齢層は中高年の女性を中心でした。

参加者の声

特に印象に残った見学先は

- ・金津焼き・新津車両製作所
- ・新潟薬科大学・小須戸の町屋見学・佐山道知氏宅(矢代田の彫刻家)・新津鉄道資料館・吉田家二階の千秋の部屋(大鹿) 等など。

参加されていた意見・感想

・どこも、みんな初めてのところばかりでした。また公民館活動でなければ行けないところが多く、とても喜んで話をしています。

・個人で何度も行った所でも、関係者の説明を聞くことで新しい発見があった

・妙蓮寺山門や八珍柿の原木は一度ゆっくり見たいと思っていましたので良かったです。

・新潟薬科大学では学食も体験でき楽しかったです。

・もっと、多くの方々に参加して欲しいと思いました。

・新たな発見の連続でも、有意義な体験ができ、自分の住んでいるところを知る



地域の宝物は、身近で目立たないところにありました。(八珍柿の原木)



地域の宝物は、身近で目立たないところにありました。(八珍柿の原木)

公民館側の感想(まとめ)

・身近な活動エリアでの活動であったが興味関心を持つ参加者が多かった。

・新津地区の各名所には分かりやすく丁寧に説明される人材が多くおられる。

・今までよりも、秋葉区が身近に感じられるようになった。

良い機会でした。

こすど地区公民館報

発行 小須戸地区公民館
〒956-0101
新潟県新潟市秋葉区小須戸117番地
TEL (0250) 38-2234
FAX (0250) 38-3041
編集 公民館報編集委員会

番外編 ぐるっとウォーク しませんか

現在、開催中の「寒梅まつり」の紹介

「冬の花といえばまず寒梅が第1位でしょう」と12月上旬、たき火をしている鶴出古木の古老から聞かされた。お話によれば、小須戸に300年も前からある冬の特産物とのことで昔は床の間に、おめでたい掛け軸と正月の鏡餅と寒梅の鉢を飾って正月を祝ってきたそう。

現在は生活様式も様変わりしてきているが、お正月の縁起物として親しまれてきた寒梅を自分流に自宅に飾ってみませんか。

中でも、ここにしかない玉牡丹(八重咲き)は小須戸の先駆者がつくりあげた品種ともいわれており、興味津々必見です。この寒梅まつりの詳細については次の通り。

開催期間 現在開催中～12月28日(日)

午前9時～午後5時まで

会場 花とみどりのシンボルゾーン

問合せ先 うららこすど

☎0250-38-5430

ウォーキング 公民館から同会場まで、約1.5km。

遊歩道を使って片道20分弱で到着。

※同会場は、区バスも停まります。

「わたしの住むまち」 絵のコンクール入選者紹介



現代色に染まらない小須戸。本町通りの迫力を損なわないように描きました。

「小須戸本町通り」

小須戸中学校二年 佐藤百合奈さん

卓越した技術が認められ受賞



現在の目黒さん

同一の職業に長く従事し、その職業に貢献している技能功労者の表彰式が11月にあり目黒太美夫さん(60歳・矢代田)が受賞されました。《新潟市内で22職種40人が受賞》

目黒さんは「長年、こういう商売に勤めていて、こういう賞をもらってありがたいと思っています」と嬉しそうに話されました。また今後の夢について「若い人を育てていくことです」と日本の伝統的な壁塗り技術を伝えていくことに情熱を感じました。



20年前にイラクへ技術指導をされる(後列右から3番目)

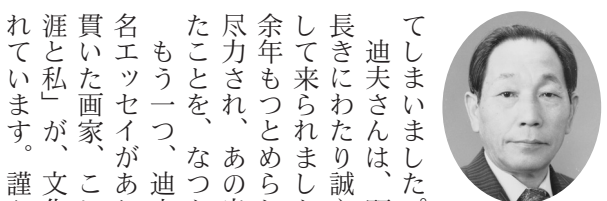
矢代田 佳代子 さん

矢代田 阿達 佳代子 さん



まで机が並ぶのではないのでしょうか。もしかししたら、授業参観では父兄が教室に入れないという非常事態が発生するなんてことも・・・

保護者にとつての不安も大きいですが、生徒の数が二倍に増えるということは、先生にとつての負担もかなり大きくなるのでは? 少人数学級が必ずしも良いかどうかはわかりませんが、一学級の定員数をもう少し見直しても良いのでは?



故野崎迪夫さんに捧ぐ

楽しかった分館運動会 去る十一月二十五日、野崎迪夫さんが七十三歳の生涯を閉じられ、そのあまりにも急な旅立ちに呆然としてしまいました。

迪夫さんは、町議会議員を六期二十四年の長きにわたり誠心誠意町の発展のために尽くして来られました。又、横水分館長を二十有余年もつとめられ、地域の融和、文化向上に尽力され、あの当時の分館運動会の楽しかったことを、なつかしく思い出されます。

もう一つ、迪夫さんには、人間味あふれる名エッセイがあります。良寛を描いて生涯を貫いた画家、この生涯について「この生涯と私」が、文化協会十周年記念誌に掲載されています。謹んでご冥福をお祈り致します。

中野 武(小回)

そのパワ―の源は? 逞しき健脚

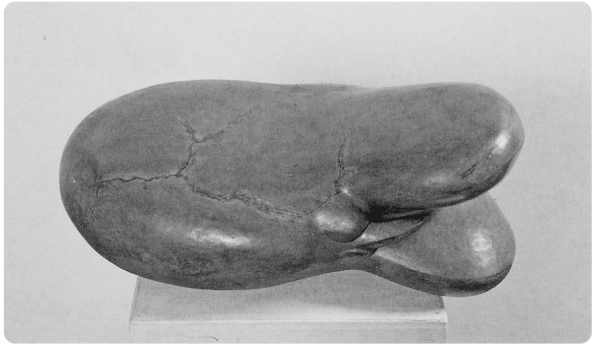
今年の8月20日に中学陸上女子800mで見事、全国大会3位に輝いた横山みわさん(小須戸中3年・横川浜)。同大会以後の大会結果を紹介します。

- 8/24 ジュニアオリンピック県予選上越記録会 3000M 1位
- 9/20 新潟県女子クロスカントリーリレー大会 1区区間賞(総合1位)
- 10/4 新潟県秋季トラック長岡記録会 3000M 1位
- 10/10 地区駅伝大会 1区区間賞(総合3位)
- 10/13 ビッグスワン陸上 ビッグフェスタ 3000M 2位
- 10/25・26 第39回ジュニアオリンピック(全国大会・横浜) 3000M 4位
- 11/5 県駅伝大会 1区区間2位(総合4位)
- 11/9 東日本女子駅伝大会(県代表) 3区区間賞(総合4位)
- 11/23 北信越駅伝大会 1区区間賞(総合5位)



北信越駅伝大会で力走する横山選手(左) 1区区間賞

新潟県芸術美術展入賞作品の紹介



◎佐山さんは昨年に引き続いて入賞されたため、新潟県美術家連盟の会員に推挙されました。

奨励賞 彫刻
「そら豆」
佐山道知さん(矢代田)
私は、人間をテーマに制作を続けて来ましたが、近年は野菜や果実の持つ生命力を通して、エロスへの造形を強めています。

聴衆に夢と元気を与えた矢代田保育園児たち



ぶらっとカメラ散歩

ヨッ、待ってました、「小須戸神楽」



1年間の成果を発表…小須戸地区芸能祭



かっこよかった小須戸の「よさこい」



フィナーレでは芸能部踊り子総出の小須戸甚句

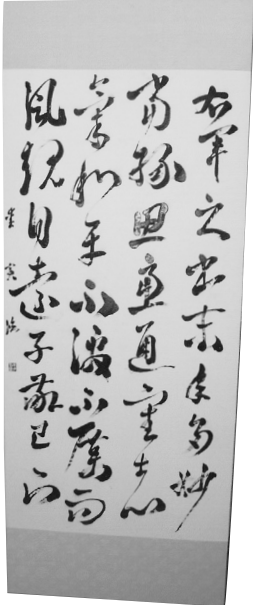
秋葉区展入賞作品の紹介



優秀賞 工芸
「押紋器」
高野 淳さん(矢代田)

選評 山口納富子(百展会友)
無造作に印を押し、釉と化粧土で、上に向かって白、茶、ブルー、灰釉の色調へと、変わってゆきます。側面のゆるやかな直線と、一緒になって、エスニックな美しさを感じます。

蒼丘展(新津南高校の生徒作品)



大衆賞 「臨書譜」
本多 愛実さん(3年)

何ごとでも、継続は力らわね

多作多捨で、2度目の新潟日報歌壇賞

「奇跡」思った。だつてさ、こういう短歌やってる人が歌壇賞をもらったら歌作りを止めてもいいくらい、一生に一回とってみたいという賞だつて」と坂井隆思さん(新保)。

今回で二度目の歌壇賞、それも一昨年に続いての受賞のため本人の喜びもひとしお。

ある時は地方の大会で俳句の選者にも依頼される、地元の人々にスポットを当ててきた。

Q 俳句と短歌の経歴を教えてください。

A 短歌歴二十年、俳句歴三十年ぐらいです。

Q 短歌の魅力は?

A 俳句と違って、季節がいらぬ。自分の感情が相手に伝わりやすいこと。

Q 短歌を始められたきっかけは?

A 俳句は十七文字に詠むんだけれども十七文字にどうしても詠みきれないときは三十一文字にして詠みたいことを表しました。

Q どういう時に、作品を作られているのですか?

A 普段の仕事(農業)にどっぷり、浸かっていると、あんまり感動が無い。そういう時はちょっと視点を変えて海とか山に行きます。そうすると変わった風景を見られるからね。また冬の海は荒々しく自然の力の大きさを覚えます。

Q 作品の創作プロセスは?

A 一週間に一回、短歌と俳句を三首(句)づつ投句するよ



うにしています。

Q これから短歌や俳句を始める方に一言言いたいことは?

A 「多作多捨」多く作って多く捨てるということ。作ったら一週間や十日間あっためておくとその作品の中に悪いところが目についてくるのです。それと駄作であろうが、何であろうが、やっぱり作るということ。何ごとでも、継続は力らわね。Q 俳句や短歌のよいところは?

A 体を使わない、金も使わない、脳を活性化することが出来、紙一枚とペン一本あれば誰でもできることです。

Q 今後の夢は?

A とにかく、今までやってきた以上の作品を目指していきたい。「俳句・短歌の道は、入学はあつても、卒業はないですよ」と俳句の会に入会する時に先生に言われた言葉が忘れられない。』

そんな細くて長いゴールが見えない道のりをマイペースで、しかも力強い足跡を残しながら着実に歩き続けておられる坂井さん。

これからもご自身の創作活動と並行して小須戸の文化活動の発展のために力を貸していただきたいものです。

平成十八年十月受賞作
黒き土十字に割りて芍薬の
赤き芽はまだ影を持たざり

平成二十年十月受賞作
粗大芥に出されし古きオルガンが
積まれゆくときフガーと泣きぬ

催し物のご案内

◎《冬休み》わんぱく広場
寒さに負けず、ニユースポーツの「ユニホッケー(アイスホッケーの室内版)」を体験します。誰でも気軽にでき、しかもチームプレイで楽しませ、倍増。相手ゴールへの得点目指して頑張ろう。(参加費無料)

日時 十二月二十六日(金)
午前十時～十二時

会場 小須戸小学校(体育館)

対象 小学生

持ち物 スポーツできる服装
タオル、飲み物、内履き

申込み 直接、会場へお出でください。

◎おはなしの世界へ
日時 一月十七日(土) 午前十時半
会場 小須戸地区公民館

読み手 おはなしほけつと

◎クリスマスコンサート
日時 十二月二十日(土) 午後一時半
会場 小須戸地区公民館(三階)

お知らせ 年末・年始の休館日

小須戸地区公民館は、次の期間中、休館日となります。
12月29日(月)から、翌年1月3日(土)まで

シリーズ 「今、子どもたちは」(147)

大成功やきいも会

小須戸幼稚園

十一月十四日にやきいも会を行いました。子どもたちは「晴れたから今日できるよ」と、朝からワクワク気分。十時少し前、園庭やお家で集めた枯葉や木の枝をさつまいもの上に積み上げました。「おいしくてあまいやきいもになあれ」とみんなでおまじないをかけ、着火しました。「煙が雲になっちゃった」「火がおつきい。ゆれている」など焚き火の様子にも興味津々の子どもたち。

さて、じっくり焼きあがったおいも。ちよつと焦げ気味なものもありましたが、子どもたちは「おいしい。おいしい。」とたくさんお代わりをしてくれました。



「早く、やきいも食べたいな!!」

文芸欄

川 (題:虹) 夕立を詫びているよな二重虹	柳 辛酸を嘗めた巧みが掴む虹	短歌 髪と爪切つておけといひし夫の 最後の会話今も息づく	俳句 凡日と続く百寿の日記帳 余白と成るままにて了る	句 はかどらぬ身辺整理初紅葉 ふだん着が農衣でありし蓼の花 紅葉濃き碓氷峠や昼の月 秋深し朝の五時には初雪に 灯しおく仏間あかりや白障子 晩秋の水面に映る金閣寺 映画村蝦蟇の油の口上天高し 棚掃除したら出て来た唐辛子 出棺の柩にさくら濡れ紅葉	佐久間久子 丸山栄子 渡辺信子 田沢親永 間野えり 吉澤文子 須藤恵美子 藤井ハルエ 馬場綾子
能登としお 高橋ただし 保科志枝 小林みのる	馬場綾子	村山 睦			

アート情報

◎第3回解衣社展
地元、新進気鋭の書家、本多和宏(矢代田)さんの作品も展示されます。

会期 2008年12月26日(金)～28日(日)
9:00～17:00(最終日は15:00まで)
会場 りゅ～とびあ新潟市民芸術文化会館
4Fギャラリー

注 歌壇賞
新潟日報で六ヶ月に一回、六ヶ月分の中で一人だけ歌壇賞を受賞する。一年に二回ある。三十週の中から一作品が選ばれる。